

進路だより



福島県立いわき総合高等学校
進路指導部
令和3年8月25日(水)
第3号発行

夏休みも終わり、9月16日からいよいよ18期生の就職試験が始まります。企業見学、三者面談、そして先日の推薦会議を経て受験する企業が決まり、今まさに履歴書の作成、面接練習や試験勉強の真っ最中です。これから受験に向かう人たちにエールを送ると共にアドバイスです。1、2年次生も、来年再来年をイメージしながらしっかり読んでください。



①履歴書の作成

就職試験の中で企業の方と初めて出会うのが履歴書です。「資格」「趣味・特技」「校内外の諸活動」「志望の動機」を書く欄があります。自分が高校生活の中で何をやってきて、その会社で何をしたいのか、何ができるのか。相手に興味を持っていただけるような履歴書を、誠意のこもった丁寧な文字で書くこと。

②試験

「学科試験」「適性検査」「作文」等、企業によって課される試験は異なります。「適性検査」にはいろいろな種類があり、「SPI試験」のように知的能力を問われるものもあれば、「クレペリン検査」のように作業(連続した簡単な計算)を通して性格を見られるものもあります。「学科試験」では漢字をはじめ、基礎的な問題が出題される傾向があります。過去に受験した先輩がいる企業については進路資料室に受験報告書がありますので参考にしてください。

③面接練習

どの企業でも必ず面接試験はあります。企業の方に、その企業で働いてほしい、とっていただけたらどうか、がポイントです。第一印象は大事です。身だしなみや礼儀(そして言葉遣い!)など、その場だけでは取り繕えないものもありますので日頃からの意識が大切です。

面接では志望動機や自分の考え、思いを明確に伝える必要があります。なぜその仕事なのか、なぜその会社なのか、入社してからやってみたいことや将来の目標(どんな社会人になりたいか)を面接官に伝えます。自分が高校時代に力を入れてきたことは何で、具体的に何を学んだのか。それを生かしてこれから何ができるのか。履歴書に記載していないことを付け加えたり、表現を変えたりして話すようにしましょう。「相手に伝えたい」という気持ちで、聞きやすい声で元気に話せるといいですね。

面接練習をたくさんすることで自分の考えをスムーズに伝えることができるようになります。また、いろいろな質問に答えることで自分の考えがまとまってきます。友達と練習することはもちろん、ひとりで練習することもできます。練習のし過ぎということはありませんので、何度も何度も練習してください。なお、進路の手引き(本編)に質問例が載っていますので、参考にしてください。8月31日、9月1日に模擬面接を実施します。必ず練習してから模擬面接に臨んでください。



④内定したらお礼状の送付

お世話になる企業へ礼状を送るのが社会人の卵としての「最初の仕事」です。時候のあいさつ、受験に際しての御礼、内定に対する感謝、仕事に取り組む決意の言葉、今後の高校生活への意欲といった事柄を簡潔に丁寧に書いて、内定通知に記載されている企業の方へなるべく早く送付してください。「進路の手引き(本編)」p40、41に詳細が載っていますので参考にしてください。

⑤不採用だったら次を探そう

2回目以降の動き(見学・応募・受験)は早いです。落ち込んでいる暇はありません。遅い時期に思いがけない企業から求人をいただくこともあります。気持ちを切り替えて、次に受験する企業を探しましょう。

○就職情報

7月1日から求人票を受け付けてきましたが、例年より求人票の数がだいぶ少ない状況です。新型コロナウイルスの影響も大きく、職種によってはかなり厳しい求人状況が続いています。一方、製造業などでは人手を必要としていて積極的に高校生を採用する動きが強いです。今年度の求人票受付一覧は進路指導室前に提示してありますので、1、2年次生もぜひチェックしてみてください。

【求人票を見る時の主なポイント】

- ①職種/仕事内容(どのような仕事を担当することになるのかはとても大切。まずはここを確認。)
- ②賃金/賞与(金額だけではなく、賃金形態(月給・日給月給・日給・時給等)にも注意。)
- ③休日(土日が休みとは限りません。特に販売・サービス関係の職種は土日勤務のところも多く、休みも不規則な場合が多いようです。)
- ④離職状況(過去3か年の離職状況になります。一般的に、高い離職率の企業はお薦めできません。)

○進学について

9月から大学の総合型選抜が始まります。総合型選抜で受験をする3年次生は、提出する書類作成やプレゼンテーションの準備、学科試験に向けた勉強等に必死に取り組んでいる段階です。学校によっては、出願するための「条件」がある場合もあります。3年次生は要項を隅から隅まで読んでしっかりと確認すること。1・2年次生は、2年次までに検定試験に合格しておく必要があるような学校もありますので、早めに調べておくことも必要です。

学校推薦型選抜で受験を希望する場合、第1回目の推薦希望願の提出締め切りが9月7日となっています(11月以降出願の大学は10月です)。こちらも条件をよく確認して慎重に。そして多くの場合前期末考査までの成績が出願の際に使われますので、9月6日からの前期末考査にしっかり取り組みましょう。

【1、2年次生へ】

前期末考査が近づいています。3年次になってから評定平均を0.1あげるのはとても大変です(3年生は今痛感しているはず...)。合計12回の定期考査ひとつひとつを大切に。

～就職の流れ～	～進学の流れ～(学校と受験方法によります)
7月 1日～ 求人票受付	夏まで オープンキャンパス等への参加
7月 7日 求人票公開	三者面談、小論文・面接指導
7月下旬 職場見学、三者面談	専門学校 AO エントリー
8月19日 推薦会議	9月 1日～AO、総合型出願
出願準備(履歴書作成) 面接練習	9月10日 推薦会議① 出願準備及び出願
8月31日 出願準備完了	小論文・面接指導(学校推薦型)
8月31日、9月1日 面接指導	9月13日 共通テスト説明会～出願
9月 3日 応募書類発送	10月13、14日 推薦会議②
9月16日 就職試験開始 / 結果通知	出願準備及び出願
	小論文・面接指導(学校推薦型)
	11月上旬～ 試験日

次回予告: 次回の第4号は9月末の予定です。進学情報②を掲載します。